

4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

(1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます

=新規事業 =拡充事業 (事業名の頭に標記)

地域農業を担う営農支援事業 84万円

(担当：農業政策課農業政策推進係)

水田農業用の機械を、共同（3戸以上）
で購入した2件の農家に補助しました。

【購入された機械】

トラクター、田植機 各1台



購入した田植機

栗原の美しい森林（もり）再生事業

2,200万円

(担当：農林畜産課林業振興係)

適切な管理が行われていなかった私有林
（人工林）の森林管理を推進し、栗原の森
林の維持と再生を図る事業を行いました。



森林管理制度の説明会

全国和牛能力共進会对策事業 20万円

(担当：農林畜産課畜産振興係)

5年に一度開催される全国和牛能力共進会
に、栗原市から多く出品できるように先進地
視察研修への参加助成をしました。



第11回宮城大会審査の様子

畜産クラスター事業

9億9,848万円

(担当：農林畜産課畜産振興係)



整備された養豚施設（金成片馬合）

飼養規模の拡大と飼育管理の改善を行うため、
国庫補助を活用し、養豚施設の整備を行う事業
に対し助成しました。

4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

(1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます

=新規事業 =拡充事業 (事業名の頭に標記)

県営ほ場整備事業等負担金

1億7,356万円

【令和2年度への繰越額 2億4,165万円】

(担当：農村整備課計画調整係)

地域で描いた将来の営農構想を実現するため担い手の育成を図るとともに、農地の集積を促進し、ほ場の大区画化、用排水施設、農道等の整備を行いました。

ほ場整備事業 13地区

《若柳》 川北地区、川北2期地区、伊豆沼2工区地区、大目地区

《若柳・志波姫》 沼田・八木地区 《栗駒・鶯沢》 稲屋敷・袋地区

《高清水》 東田地区 《瀬峰》 大里地区、迫第四地区、藤田地区、瀬峰地区

《金成》 津久毛地区 《志波姫》 上沼地区

調査事業 1地区

《若柳》 上畑岡地区

林道整備事業 1億2,443万円

(担当：農村整備課農地整備係)

森林整備の促進を図るため林道を開設するとともに、既設林道の路面舗装整備や幅の狭い箇所改修整備を行いました。

林道開設事業 1路線

《花山》 権現堂線

林道整備事業 2路線

《栗駒・花山》 花山～文字線

《鶯沢》 大土森線



整備された林道権現堂線(花山)

くりはら和牛の郷づくり支援強化事業

2,117万円

(担当：農林畜産課畜産振興係)

和牛資源の確保と産地づくりを支援するため、栗原市内で生産された優秀な繁殖素牛や肥育素牛を、みやぎ総合家畜市場から導入した場合に補助金を交付しました。

また、父牛が栗原産の宮城県基幹種雄牛の場合は、補助金を増額し市内保留確保を強化しました。



しげふくひさ
宮城県基幹種雄牛「茂福久号」

4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

(1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます

=新規事業 =拡充事業 (事業名の頭に標記)

多面的機能支払交付金事業

3億8,029万円

(担当：農業政策課農業政策推進係)

農業農村が保有している国土の保全、資源かん養、景観形成などの多面的機能の維持・発揮を図るため、日頃、地域の皆さんが行っている農地等の保全管理のための共同活動に対して支援しました。



地域の皆さんによる植栽活動

- (1) 農地維持支払交付金 (資源向上含む)
3億7,652万円 (136組織)
- (2) 資源向上支払交付金 (長寿命化)
377万円 (3組織)

野生鳥獣対策事業 1,325万円

(担当：農林畜産課林業振興係)

野生鳥獣による農林水産業等被害や人的被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の計画的な捕獲や、捕獲用わなの購入を行いました。

また、被害防止のため、電気柵等の防護柵を設置した方に対し、購入費用を助成しました。

さらに、鳥獣被害対策実施隊員を確保するため、装備品の貸与や、狩猟免許及び銃所持許可を取得した方に対する取得費用の助成を行いました。

鳥獣捕獲数：1,491羽
獣類捕獲数：177頭
(ツキノワグマ40頭、イノシシ137頭)



被害防止のために設置した電気柵

6次産業推進事業 63万円

(担当：農業政策課

6次産業・ブランド推進係)

農林漁業者の6次産業化を支援するため、専門知識を有する講師を招いて6次産業化農業者育成塾を全10回開催しました。

また、6次産業化補助制度を整備しながら、講演会等の開催、啓発活動や相談対応を行いました。

大学等との連携による地域農業戦略事業

164万円

(担当：農業政策課

6次産業・ブランド推進係)

東北大学大学院農学研究科・栗原市・新みやぎ農業協同組合の3者で連携し、地域農業に係る講演会や栗原産仙台牛のブランド化に向け、市場で高評価を得ている肉質の成分分析及び飼養マニュアルの作成などを共同で研究しました。

4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

(2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

新新規事業 **拡**一拡充事業 (事業名の頭に標記)

新 小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）利子補給補助事業 10万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

市内小規模事業者の経営の安定と発展を図るため、小規模事業者経営改善資金の融資を受けた小規模事業者に対し、利子負担の大きい1年目、2年目の利子額の一部を補助しました。

補助件数：25件

新 移住・就業対策支援事業 60万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

東京23区に在住している方または通勤している方で、栗原市へ移住し起業された方に対して支援金を交付しました。

交付件数：単身1件

チャレンジショップキーパー支援事業 737万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

商店街の空き店舗を活用し出店する中小企業者に対し、空き店舗の賃借料及び店舗の改修費を補助しました。

補助件数：賃借料補助 18件
改修経費補助 6件

ニュービジネスチャレンジ等支援事業 267万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

市内で新たに創業する事業者に対し、事務所等の賃借料や施設改修費等を補助しました。

補助件数：賃借料補助 6件
改修経費補助 2件

企業立地投資奨励金 6億6,361万円 企業立地促進奨励金 2,473万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

【企業立地投資奨励金】

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模と市内在住の新規常時雇用者数に応じて投資額の10%~20%を助成しました。

助成件数：5件

【企業立地促進奨励金】

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模に応じて固定資産税相当額を助成しました。

助成件数：10件



若柳金成インター工業団地

4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

(3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、栗原市を発信します

新規事業 =拡充事業 (事業名の頭に表記)

観光周遊支援事業（レンタカーキャッシュバックキャンペーン）

186万円

(担当：田園観光課観光プロジェクト係)

観光客の増加による市内経済の活性化を図るため、レンタカーを利用して市内登録店で観光、食事、買い物、宿泊された観光客に対して、その利用金額に応じたレンタカー料金のキャッシュバック事業を実施しました。

利用人数 682人

くりはら田園鉄道公園運営事業

2,228万円

(担当：企画課企画政策係)

旧くりはら田園鉄道の資産や沿線ジオラマ等を展示する「くりでんミュージアム」、KD95などの気動車やレールバイクを活用した乗車会及び気動車運転体験を通じてくりでんの魅力を発信しました。

また、集客イベントとして、新たにゴールデンウィーク期間中の「こどもまつり」や夏休み期間中の「夏休みweek」を開催し、さらなる観光誘客を図りました。



「こどもまつり」での貨車運行

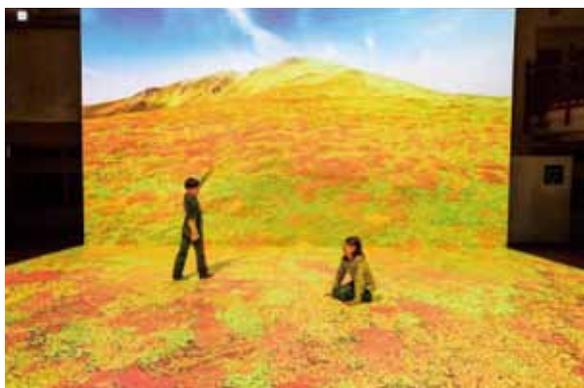
くりでんミュージアム来館者数 9,747人

栗駒山麓ジオパーク推進事業

4,102万円

(担当：ジオパーク推進室ジオパーク推進係)

栗駒山麓ジオパークビジターセンターを活動拠点として4月に開館し、映像や体験コーナーを通じて、栗駒山麓ジオパークの魅力を体感していただくとともに、ジオパーク学習やジオパーク講座を開催したほか、多くの視察を受入れ、ジオパーク活動を推進しました。



ジオパークの魅力を体感できる大型シアター

栗駒山麓ジオパークビジターセンター来館者数
22,482人

4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

(3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、栗原市を発信します

 新規事業  拡充事業 (事業名の頭に標記)

台湾との国際交流事業

556万円

(担当：市民協働課地域振興係・教育総務課総務係)



薬師まつりパレードに参加した南投市代表団

平成28年に締結した台湾南投市との「国際友好交流協定」に基づき、これまで様々な分野で相互交流を行い、友好的な関係を築いてきました。

令和元年度は、教育長を団長とする志波姫中学校卓球部員等23人が台湾南投市を訪問し、南投國民中學校との学校交流及び卓球によるスポーツ交流を行いました。また、南投市長を団長とする南投市文化交流訪問団25人を受け入れ、市内文化施設を訪問するなど栗原の文化を体験し、交流を深めました。

インバウンド等推進事業

372万円

(担当：田園観光課観光プロジェクト係)

ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議（湯沢市、栗原市、一関市、東成瀬村）と連携を図り、栗駒山を中心とした周遊観光を目的とし、受入環境の整備事業を展開しました。

旅行会社・有識者招請（4社）
観光案内ツール・登山マップ作製
旅行商品の造成



海外旅行会社・有識者招請ツアーの様子

東京オリンピック事前キャンプ誘致等推進事業

39万円

(担当：社会教育課スポーツ推進係)

東京オリンピックの参加有力国に対し、交通アクセスの良さや競技施設のほか、豊かな自然など栗原の魅力をアピールし、ホッケー競技の事前キャンプ誘致活動を行いました。



各国関係者への誘致活動